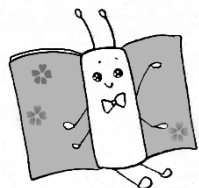


平成 30 年 7 月 13 日発行

夏こそ、本の森を探検しよう。



図書だより7月号

龍北図書室キャラクター
ほんちょう

兵庫県立龍野北高等学校図書委員会

夏休み直前の映画鑑賞会

7月20日(金)

LHR 後 11:10~ 13:35

場所 図書室(クーラーが効いています!)

映画 「チアダン」(120分)

7月中旬~9月初旬の図書室の利用について

短縮授業中 13~14時 開室

7月23日(月)~27日(金) 夏季補習(前期)

7月31日(火) 3年登校日

8月17日(金) 1, 2年登校日

8月20日(月)~24日(金) 夏季補習(後期)

9月3日(月) 始業式 13~14時 開室

9月4日(火) から 平常通り開室

夏休み中
9時~13時まで
開室
移動図書なし

夏休み中の図書貸し出しは一人3冊まで、返却日は9月4日(火)です。
読書感想文は、8月17日(金)提出となっています。



図書委員のイチオシの本、紹介



『三日間の幸福』

三秋 隼

角川書店

主人公が、未来を悲観して自分の寿命の大半を売り払い残り僅かな人生で幸せを掴もうと、躍起になって行動するが、何をやっても空回りし続け、全てが裏目に出してしまう。しかし、寿命が残り二か月を切ってようやく幸せになる方法に気づく。どのような方法か気になる人は、ぜひ読んでみてください。また、この本から本当の幸せが何なのか学べるのでとても良かったです。

1年2組 森裏 晴仁

【図書所在番号 913 - ミ】



図書室が近くなります。

4F の図書室前の渡り廊下が通れます(17:00まで)。読書や学習で涼しい図書室を大いに利用してください。



図書室のリニューアル

現在、図書室の蔵書を点検して、年代的にあまりにも古い書籍を整理して、新たな書籍を入れる準備をしています。この1年をかけて、新しく、図書室もリニューアルします。

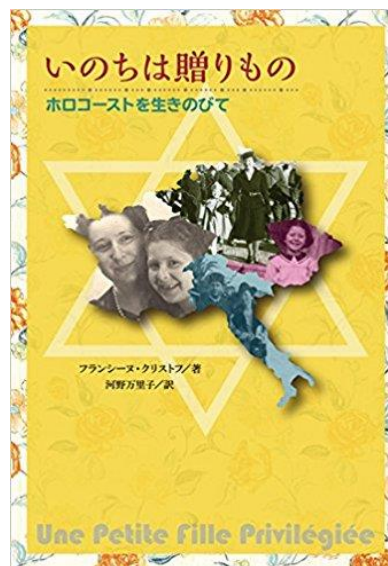
読書の格言:

一冊の本との出会いがあなたの生き方を変えてくれることだってあります。
(ジョセフ・マーフィー)



『華麗なるギャツビー』
 フィッツジェラルド / 著 大貫 三郎 / 訳 角川文庫
 1920年代のアメリカ社会に生まれた人々の失われた青春の夢を描いています。貧しさゆえに恋人を失ったギャツビーは、今、ロングアイランドに豪邸を構え、夜ごと、華やかなパーティを開く。すでに人妻となった恋人を取り戻そうと、富を築いたギャツビー。その狂気ともいえる一途な情熱は不慮の死という悲劇となり、幕を閉じる。違う時代の人々の人間味あふれる作品となっています。ぜひ、手に取って読んでください。

3年2組 眞弓 大翔
 【図書所在番号 913 - フ】



『いのちは贈りもの』
 ホロコーストを生きのびて
 フランシーヌ・クリストフ / 著 河野万里子 / 訳
 岩崎書店
 第二次世界大戦中、6歳でナチスのホロコーストを体験したフランス人女性の手記。アンネ・フランクと同じ収容所に移送された少女の見た風景が、人間のあり方を問う話題作。

ホロコーストを生きのびた、フランス人女性の手記 時代を超えた少女の珠玉の証言
 「ママ、小さな子たちにあんなひどいことをする人たちも、夜、自分の子どもたちには、やさしい笑顔でキスするの？」
 【図書所在番号 956 - ク】

課題図書、各3冊ずつ入りました！

読書感想文にどうですか？



『わたしがいどんだ戦い』
 キンバリー・ブラッドリー / 著 大作道子 / 訳 評論社
 母親から虐待されて育ち、内反足の治療すら受けさせてもらえなかった11歳の少女・エイダ。その生い立ち故、疎開先の里親・スーザンの愛情も素直に受け入れることができない。エイダは戦う。虐待のトラウマを持つ自分自身と、母親と、戦争と。「眠りに落ちながら、わたしは一つの言葉を思い浮かべていた。“戦争”自分が何と戦っているのか、やっとわかった・・・」
 2016年ニューベリー賞最終候補、シュナイダー・ファイミリーブック賞受賞の感動作
 【図書所在番号 933 - フ】



『車いす犬ラッキー』
 小林照幸 毎日新聞出版
 「安楽死なんてさせなくてよかった。」
 君はかけがえない家族
 一犬と人の命のドラマー
 美しい自然と、人々が支え合う「ユイ(結い)」の伝統が息づく徳之島で、捨てられた命と生きる初老の男性を主人公に、その男がめぐりあった“人生を変えた犬”
 捨て犬のラッキーを支えているつもりが、支えられていたのは自分だった—
命の意味を問う感動の物語
 【図書所在番号 916 - コ】